



# ネイチャーセンターだより

2015年7月号

## いきもの図鑑

## ツツドリ (カッコウ科)

学名 *Cuculus saturatus*【数の多いカッコウ】  
英名 Oriental Cuckoo

「ポポッポポッ」と太く低い声で鳴くカッコウの仲間。カッコウ類は、鳴き声の特徴にちなんだ名前がつけられる。例えば、カッコウは「カッコー」と鳴くから「カッコウ」、ツツドリは筒を手のひらでたたく音に似ていることから「筒鳥」と名がついた。

自分より体が小さいウグイスなどに卵を温めてもらい、子育てもしてもらう(托卵) ちゃっかり者。ずうずうしい鳥に思われるが、体温調節が苦手なため自分では卵を温められないという切実な理由があるようだ。



### 【上旬】

自然学習林ではミソサザイやカラ類、春国岱の草原ではヒバリやベニマシコなど、小鳥たちが子育てに忙しくエサを探し飛んでいます。エゾフウロやハマナスなど草原の花が次々と咲き、散策する人の目を楽しませてくれます。

## 7月の見どころ



ニホンアマガエル



エゾフウロ

### 【下旬】

風蓮湖の干潟に、子育てを終えたシギ・チドリ類などの鳥が渡って来ます。アオサギは多い時には200羽くらいの大群になります。

自然学習林では、ツルアジサイが見ごろを迎えます。今年生まれたまだ小さいニホンアマガエルやエゾアカガエルが観察路に出てきます。



メダイチドリ



シジュウカラ

# 見どころMAP

草原では、ヒバリやノビタキなどの子育て、巣立ちシーズンです。

夏の草原を彩るハマナスが咲きます。一部シカの食害を防ぐ柵を建てています。

「ジヨッピンカケタカ」とエゾセンニュウが朝から晩まで鳴いています。



ヒバリコースの自然散策路が(木道)修復作業を終え、開通間近です！！

干潮時に漁師さんが、アサリやホッキ貝を手掘りしています。

湿地では、タンチョウがエサを探しています。

夏を代表するホザキシモツケやチシマフウロが咲いています。

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

⊗ 通行止め

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)



## キタキツネの暮らし



ネイチャーセンター隣の自然学習林には、キタキツネの夫婦が暮らしており、今年も子ギツネが4頭誕生しました。センター裏の草むらがキタキツネ家族がまったりする団らんスペースで、ほぼ毎日私たちや来館者に愛くるしい姿を見せてくれています。

キタキツネは、北海道では身近にいる野生動物ですが、どのような場所で生活をしているか、見たことがありますか。キタキツネは、自分で4～8個の穴を掘って巣穴を作ります。春国岱をなわばりにしている別のキツネ家族の巣穴は、2つある出入り口が4mくらい離れていました。野犬などの侵入者を防ぐために、中は迷路のようになっているそうです。自然学習林のキツネ夫婦は干潟で魚を捕るのが上手で、ある日子ギツネが大きなカレイを食べていました。キツネのエサが魚というのは、根室らしいですね。エサに困っていないためか、この家族の毛並みはとてもきれいです。子ギツネは小鳥が近くの木の枝に止まると、前足で狩る真似を繰り返したり、犬のように木の棒で遊んだり、兄弟同志でじゃれ合ってけんかをして毎日を過ごしています。

秋の終わり頃、子どもは親から独立します。それまでの間にキツネ社会のルールを覚えて、たくましく生きてほしいです。

ちょこっと  
知っておきたい

### エキノコックスってなに？

エキノコックスという名前の寄生虫がいます。自然界ではキツネと野ネズミに寄生しています。

### 人に感染するの？

エキノコックスに汚染された山菜や直接水を口にしたり、エキノコックスが寄生したキツネやそのフンに直接さわったりすると、感染の危険があります。

### 感染を予防するには？

- ・外から帰ったら手をよく洗う
- ・野山の果実や山菜は、良く洗うか十分加熱してから食べる
- ・キツネを人家に近づけないように、キツネのエサになるものはきちんと管理する
- ・キツネは野生動物です。かわいからといって餌付けしたり、近づくことは絶対にやめましょう

トピックス

## 「ことりの小道」 春のバードウォッチング

5月31日に、春国岱ネイチャーセンター横の自然学習林でバードウォッチングを開催しました。当日の集合は、小鳥たちのさえずりが賑やかな時間帯に合わせて早めの6時15分。参加者の皆さんが頑張って早起きした甲斐があり、夏鳥たちのきれいなさえずりをたくさん聞きながら、森を一周しました。藪の中では、小さな体で美声を響かせるミソサザイや巣材となる樹皮をくわえていたコムクドリの姿も見られました。鳥にとって自然学習林は、食べものが豊富にあり、子育てができる良い環境があることがわかりました。7月に入ると、鳥たちのさえずりは一旦落ち着きますが、今度はヒナのエサ探しに大忙しな親鳥たちの姿が見られます。みなさんも気軽に森散策を楽しんでください。



## いよいよ春国岱自然観察路が一部復旧

自然観察路は「どこまで歩けるの?」「いつ直るの?」といったお問合せが、春先から毎日のようにあり春国岱・風蓮湖へに対する皆さまの期待度の高さに対して、ご不便をおかけしていることを心苦しく感じていましたが、予定より少し早く、自然観察路の一部の完成が見えて来ました。少し高い目線で、春国岱の爽やかな夏の景色が堪能できるでしょう。この便りが届くころには新しい観察路が歩けることを願いつつ…!



2015

## 春国岱ハマナス群落回復プロジェクト始動

昨年10月に春国岱の第一砂丘（海岸側）のハマナスをシカの食害から守ろうと、シカ柵を設置したことは以前にもお伝えしました。今年はシカ柵の内外と根室の太平洋側になるフレシマ地区のハマナス群落で鳥類・植生・昆虫調査を行い、どのような違いがあるのかを調べることにしました。結果をまとめて、この日よりや11/11（水）に文化会館で報告会を行う予定です。

## 春国岱クイズ

先月号の答え… Bの手が先

カラスやカモメはオスもメスも同じすがたおなをしているけれど、鳥とりによってはオス・メスで色いろやもようちがが違ちがう種類しゅるいもいるよ。写真の鳥たちはノビタキとベニマシコのオス・メスだよ。どちらの組み合わせがペアかな。

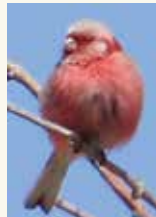
- ① AとDがノビタキ、BとCがベニマシコ
- ② AとBがノビタキ、CとDがベニマシコ



A



B



C



D

ヒント  
もようや、くちばし  
の色・形を見てみて  
ね

# イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ  
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
7月25日（土） 9：00～13：00	歩こう！夏の春国岱・風蓮湖 花や鳥たちでいちばんにぎわう季節に、レンジャーと春国岱を約5キロ散策します。草原・湿地・海辺など色んな顔を持つ春国岱・風蓮湖で、自分のお気に入りの風景を見つけましょう！	保険代として 100円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員：15名先着</li> <li>・小学生高学年以上（保護者同伴）</li> <li>・7/23（木）までお申し込みください</li> <li>・集合：春国岱ネイチャーセンター</li> <li>・持ち物：野外で活動できる服装、飲み物、おやつ、タオル、虫よけ対策、カメラと双眼鏡（あれば）</li> </ul> <p>※雨天中止※高学年以下でも歩く自信がある小学生歓迎！</p>

## 予告!!

詳細は後日ホームページなどでお知らせします

①8/2(日) 午前中～「海辺の生きもの観察会」

②8/29(土) 15:30～フィールド講座①

「かわいいコウモリの楽しいおはなし」動物写真家中島宏章さん



【コテンゴコウモリ】  
中島宏章



募集中!

## ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。主な活動は毎年行っている「ネイチャーセンターまつり」の運営や、自然情報の提供などです。ボランティアは、いつからでも経験がなくても始められます。お気軽にお問い合わせください。

- ◆対象：高校生以上
- ◆年会費（保険料）：300円

ネイチャーセンターまつりのツリーイング風景（2014）



## フィールドマナーを守って



自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu\_nc@marimo.or.jp

URL. [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)

◆7月休館日：1日、8日、15日、21日、22日、29日

開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。  
（要 事前申込）



ラムサール条約湿地

祝!  
10周年

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録